

資料

参考文献

【全体】

新日本有限責任監査法人(2010)「発生主義会計の導入及び活用状況等に係る調査委託 調査結果報告書」

【第Ⅱ編】

財団法人地方自治協会(1987)「地方公共団体のストックの分析評価手法に関する調査研究報告書」

財団法人社会経済生産性本部(1997)「決算統計に基づいた企業会計的分析手法研究報告書」

財団法人社会経済生産性本部(1998)「地方公共団体における連結・総合決算分析研究報告書」

自治省(2000)「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」

総務省(2001)「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書ー「行政コスト計算書」と「各地方公共団体全体のバランスシート」ー」

総務省(2005)「地方公共団体の連結バランスシート(試案)について」

総務省(2006)「新地方公会計制度研究会報告書」

総務省(2007)「新地方公会計制度実務研究会報告書」

総務省(2010)「地方公共団体の平成 20 年度版財務書類の作成状況等」

東京都(2008)「東京都の新たな公会計制度 解説書」

東京都(2010)「東京都の財務諸表 平成 21 年度」

東京都新公会計制度研究会(2008)「新地方公会計の実務」(都政新報社)

大阪府新公会計制度プロジェクトチーム(2009)「大阪府の新公会計制度 中間報告」

大阪府(2010)「大阪府の新公会計制度(案)」

全国知事会(2008)「今後の地方自治体における公会計制度のあり方に関する提言」

八都県市首脳会議(2006)「複式簿記・発生主義会計の導入に係る要望事項」

日本公認会計士協会(2008)「地方公共団体の会計に関する提言」

総務省(2009)「地方公営企業会計制度等研究会報告書」

東京都(1999)「財政再建推進プラン」

中地宏ほか著(2001)「機能するバランスシートー東京都の経営を改革する冷徹な用具ー」(東京都)

中地宏ほか著(2006)「自治体会計の新しい経営報告書<論点整理>」(東京都)

東京都(2006)「財務諸表を活用した都政改革の推進」

東京都(2006)「今後の財政運営の指針」

東京都(2007-2010)「主要施策の成果」(平成 18-21 年度)

東京都(2007-2010)「東京都年次財務報告書」(平成 18-21 年度)

東京都(2009-2010)「東京都予算案の概要」(平成 21-22 年度)

浜松市(2009)「平成 20 年度浜松市の財政のすがた」

流山市(2010)「財政白書(平成 20 年度決算版)」

太田市・構想日本(2009)「放置自転車対策業務の行政コスト計算書」

港区(2009)「平成 20 年度決算 港区財政レポート」

鈴木豊・兼村高文編著(2010)「公会計講義」(税務経理協会)

【第Ⅲ編】

(イギリス)

財務省(2003)「公会計に関する海外調査報告書(イギリス)」

HM TREASURY(2009) “Annual Report and Accounts 2008-09”

鈴木豊・兼村高文編著(2010)「公会計講義」(税務経理協会)

Birmingham City Council(2010) “Statement of Accounts 2008/09”

Hampshire County Council “Annual Report 2008/09”

自治体国際化協会(2009)「英国の地方自治(概要版)」

(アメリカ)

Department of the Treasury “HISTORY OF THE FINANCIAL REPORT OF THE UNITED STATES GOVERNMENT”

FASAB(1996) “Overview of Federal Accounting Concepts and Standards”

財務省(2003)「公会計に関する海外調査報告書(米国)」

Financial Management Service(2010) “2009 Financial Report of the United States Government”

G A O (2007) “Understanding Similarities and Differences between Accrual and Cash Deficits”

新日本監査法人(2007)「政策評価と予算の連携によるアウトカム・マネジメントの強化に関する調査 調査結果報告書」

GASB “GASB White Paper: Why Governmental Accounting and Financial Reporting Is-and Should Be-Different”

The City of New York(2009) “COMPREHENSIVE ANNUAL FINANCIAL REPORT OF THE COMPTROLLER FOR THE FISCAL YEAR ENDED JUNE 30, 2009”

GASB “Service efforts and accomplishments reporting for governments”

New York State Division of Housing and Community Renewal(2009) “New York State Performance Report Program Year 2008”

(フランス)

新日本監査法人(2008)「フランスの行財政改革と業績予算の実態に関する調査」

IFAC(2003) “The Modernization of Government Accounting in France”

新日本監査法人(2008)「フランスの公会計・予算改革と会計検査院の役割に関する調査研究」

MINEFI(2010) “Compte Général de L’Etat 2009”

自治体国際化協会(2009)「フランスの地方自治」

Direction Général des Collectives Locales “La comptabilité M14 des communes”

中西一(2009)「フランス予算・公会計改革：公共政策としての公共経営」(創成社)

Ville de Paris, Budget General(2008) “Compte Administratif De l’exercice 2008”

黒川保美(2003)「フランスにおける公会計制度の改革」(会計検査研究 No.28)

松浦茂(2008)「イギリス及びフランスの予算・決算制度」(レファレンス 688 号)

(カナダ)

Department of Finance <http://www.fin.gc.ca/budget03/bp/bpa6-eng.asp>

Treasury Board of Canada Secretariat(2009) “Canada’s Performance 2008-09”

Treasury Board of Canada Secretariat(2009) “Treasury Board of Canada Secretariat 2008-09 Department Performance Report”

Canadian Institute of Chartered Accountants (CICA) (2009) “Accrual Budgeting by Canadian Federal, Provincial and Territorial Governments”

Ministry of Finance (2009) “Annual Financial Report Fiscal Year 2008-2009”

Treasury Board of Canada Secretariat (2010) “Government of Canada – Performance Reporting”

(韓国)

ソウル市ホームページ http://www.seoul.go.kr/v2007/publicinfo/finance/finance_2009.html

自治体国際化協会(2008)「韓国の地方自治」

キムキョンホ(2008)「大韓会計学会の学術論文会計研究 第3号」

(IFRS)

企業会計基準委員会(2007)「会計基準のコンバージェンスの加速化に向けた取組みへの合意」

企業会計審議会(2009)「我が国における国際会計基準の取扱いについて(中間報告)」

(IPSAS)

IPSAS http://www.ipsas.org/en/ipsas_standards.htm

IPSASB カナダ・トロント会議資料(2010) “IPSASB VISION REPORT”

INTOSAI Subcommittee on Accounting and Reporting(2009) “Survey Results of INTOSAI Members on Financial Accounting and Reporting Standards”

IFAC(2010) “Re: Recommendation for the G-20 Nations – Meeting of June 26-27, 2010”

IPSASB イタリア・ローマ会議資料(2010) “Draft Strategy and Work Plan 2010-2012”

OECD 公的部門発生主義シンポジウム資料

(2008) “Moving to accrual budgeting and accounting – the Swiss case”

(2009) “Accrual Budgeting and a Cash-based Fiscal Rule – a Pragmatic Approach”

(2010) “Accrual Budgeting and Accounting in Switzerland – Initial Experience”

清水涼子(2007)「公会計の基礎知識」(朝陽会)